

2022年1月21日

プレスリリース

中小企業向け事業保険のエヌエヌ生命
「トップ・エンプロイヤー・ジャパン 2022 (Top Employer Japan 2022) 」に認定
～ 3年連続3度目の認定。「日本部門」で1位を獲得～

中小企業向け事業保険に特化するエヌエヌ生命保険株式会社（代表取締役社長：フランク・エイシク、本社：東京都渋谷区、以下「エヌエヌ生命」）は、トップ・エンプロイヤー・インスティテュート（Top Employers Institute、本社：オランダ・アムステルダム）より、3年連続3度目となる「トップ・エンプロイヤー・ジャパン 2022 (Top Employer Japan 2022) 」の認定を受けました。本年は「日本部門」において1位を獲得しました。

エヌエヌ生命は2021年4月に全従業員を対象とした役割等級制度（ジョブ型雇用制度）への移行を完了したほか、世界的な感染症の流行により働き方が大きく見直されるなか「新しい働き方（New Way of Working）」の策定に向けたタスクフォースやダイバーシティ&インクルージョン（D&I）クラブの立ち上げに着手しました。従業員がそれぞれの“大切なもの”を守ることができる人事制度を整備し、より、しなやかな働き方を実現できたことなどが高く評価されたものです。

評価のポイント

人事ミッション「人材を引き付け、育成し、定着させ、全社員が最高のパフォーマンスを発揮できる環境を構築する」に基づく人事施策（下記参照）の実行と、従業員が主体的にキャリアデザインできる環境の提供。

1. ジョブの大きさに紐付けた外部ベンチマークを用いた競争力のある給与レンジ
2. 時間や場所にとらわれず、仕事内容に合わせて最適なワークスペースを自由に選べる働き方であるABW（アクティビティ・ベースド・ワーキング）の導入およびその運用のためのオフィス設計
3. 将来必要なスキル分析に基づく社員育成プログラムの企画・運営、部門横断研修プログラム「キャンパスイベント」、リーダー育成プログラムや全管理職向け研修の提供
4. ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）を促進する職場
5. （海外含む）社内ジョブポスティング制度
6. 新型コロナウイルス対応（職域接種の実施やデジタル技術を活用した従業員の健康管理体制）

「トップ・エンプロイヤー」は、トップ・エンプロイヤー・インスティテュートが毎年実施する国際的な調査で、20の領域における人事施策について優れた雇用環境を提供する企業を認定するものです。これまで123カ国1,800社以上が同認定を受けています。

エヌエヌ生命は、「従業員から選ばれる企業」という視点に立ち、会社としての柔軟性と適応性を持ちながら、安心して働くことができる環境をより一層推進することで、今後も全社員が最高のパフォーマンスを発揮できるようにサポートしていきます。



【写真】左よりエヌエヌ生命人事担当執行役員、人事部長

以上

本件に関する問い合わせ先（報道機関用）
エヌエヌ生命保険株式会社 広報部 原
TEL: 03-6892-0523 Email: ML-IL-JP-CCA@nnlife.co.jp

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持ち、175年におよぶ伝統を誇るNNグループの一員です。NNグループは、欧州および日本を主な拠点とし、19カ国にわたり、保険および資産運用事業を展開しています。その名は、源流である「ナショナル・ネーデルランデン」に由来しています。エヌエヌ生命は、1986年に日本で初めてのヨーロッパ生まれの生命保険会社として営業を開始して以来、30年以上にわたり、中小企業の“大切なもの”を共に守る商品やサービスをご提供しています。